

市原市住生活基本計画

未来の世代へつなごう いちはらの豊かな住生活



市 原 市

平成22年3月

はじめに



住宅は、人生の大半を過ごす生活の基盤であり、家族と暮らし、人を育て、憩い、安らぐことのできるかけがえのない空間であるとともに、人々の社会生活や地域のコミュニティ活動を支える拠点でもあります。このため、良質な住宅とそれを取り巻く住環境を未来の世代へつないでいく必要があります。

平成18年6月本格的な少子高齢社会、人口減少社会の到来を目前に控え、住宅の「量」の確保から住宅・住環境の「質」の向上への転換を図るため、住生活基本法が制定されました。

本市においても、少子高齢化の急速な進行による人口減少社会への対応、環境を考慮した施策の必要性、市民ニーズの多様化など、社会経済情勢の変化に伴い新たな課題への取り組みが求められています。

この市原市住生活基本計画は、本市における初めての住宅政策に関わる総合的な計画であり、住宅や住環境の向上に資するため、住宅セーフティネットや地域社会のコミュニティ向上に関する施策など、非常に広範囲に及ぶ計画となっております。

特に、本市の特徴である広域性を踏まえ、都市交流核や地域核を含む市街地から自然に囲まれた緑豊かな地域まで、それぞれの地域の特性を活かした「いちはら」らしい住まい方について、市民の皆様はじめ学識経験者や各種団体の方々と協議を重ねてまいりました。

計画の実施にあたりましては、市民の皆様をはじめ、各種団体や事業者の方々との協働により、「いちはらの豊かな住生活」の実現を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました関係各位に、心からお礼を申し上げます。

平成22年3月

市原市長 佐久間 隆義

市原市住生活基本計画

第1章 計画の目的及び位置付け

1. 計画策定の背景と目的	1
2. 計画の位置付け	2
3. 計画の期間	2

第2章 市原市の現状

1. 市原市の社会動向等	3
1) 市の概況	3
2) 人口・世帯の動向	5
2. 市原市の住宅事情	14
1) 市原市の住宅	14
2) 居住水準	21
3) 住宅の省エネルギー設備や耐震補強等	26
4) 高齢者等の住宅事情	28
3. 公営住宅の現状	29
1) 市営住宅	29
2) 県営住宅	34

第3章 市民ニーズの把握及び住宅市場の動向

1. 市民ニーズの把握（市民アンケート調査）	36
1) 調査の概要	36
2) 調査の結果と考察	37
2. 住宅市場の動向（不動産事業者ヒアリング調査）	47
1) 調査の概要	47
2) 調査の結果と考察	48

第4章 住宅政策上の課題

1. 市原市の現状から把握できる課題	50
2. 市民ニーズの把握及び住宅市場の動向から把握できる課題	51
1) 市民アンケートから把握できる課題	51
2) 不動産事業者ヒアリングから把握できる課題	52
3. 課題のまとめ	53

第5章 計画策定に係る基本的な方針

1. 基本理念	56
2. 基本方針	57
3. 課題解決のための展開の視点	58

第6章 住宅施策の展開方針

1. 住宅施策の展開方針	59
2. 施策展開の考え方と目標の設定	59

第7章 具体的な住宅施策

1. 住宅施策の目標と方向性	64
2. 重点施策	79
3. 施策の評価指標	85

第8章 計画の実現に向けて

1. 計画の実現に向けて	86
--------------	----

資料編

1. 用語解説	
2. 関連するメニューに係る事業・制度等の解説	
3. 市原市住生活基本計画策定の経緯	
4. 市原市住生活基本計画策定検討委員会委員	